

年間テーマ	四季を通じて身近な自然に触れ、様々な遊びにつなげていく
探求テーマ	自然を探そう

2024年 8月 20日 (火)

子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一年を通していつも公園で、花や虫などを見つけて喜んで遊んでいる。</li> <li>・子ども達も一年を通して興味を持ってお世話をしたり観察をして楽しんでいる。</li> </ul>
「問い」を考える	夏の季節にどんぐり公園で何がみつけれられるか
活動をデザインする	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どんぐり公園で自分の興味のあるものを見つける。</li> <li>・今の季節の植物や虫などに触れてその姿や動き、様子などに興味を持ってほしい</li> <li>・虫や草花を探すときに何が必要で、どんなことをしたいのか考えられるようにする</li> <li>・どんぐり公園で子どもたちが見つけるものを一緒に見たり触れたりして、どんな風に生きているのか考える。</li> <li>・いろいろなものに興味があり、集めたりする。動きのあるものになかなか触れない時もある。</li> </ul>
環境をデザインする	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どんぐり公園で行う</li> <li>・子どもが使いたいとつぶやいたものはすぐに用意できるようにしておく。(むしかご、図鑑、虫めがね、むしとりあみなど)</li> <li>・自然物虫や草花など☑</li> <li>・蜂や、動物の死骸のようなものには近づかないように注意する。</li> </ul>
小グループを構成する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の思いを友達や保育士に伝えられるようにする</li> <li>・様々なことに対して興味を持っている子どもと一緒に楽しめるようにグループを構成していく。</li> </ul>
振り返り	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもにより、一つのをずっと追っていたり、そこにある目に留まるものにいろいろと興味をひかれていたり様々だが、手に取ったり集めたりしたものをこれからどうしたいのかというところまで、考えられるようにはできなかった。</li> </ul>

子どもの言葉・姿	写真
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「蜂がいたよ」</li> <li>・「危ないから近づかないよ」</li> <li>・「虫めがね欲しいな」</li> <li>・(虫めがねを受け取って) これで近くでみれるね</li> <li>・「だんごむし探したいな」</li> <li>・「石の下とか葉っぱの下にいるよ」</li> </ul> <p>・(虫に息をかける) 「あ！動いた」 しかし、動いたカメムシを捕まえられなかった</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(虫を捕まえられないの見て) H「虫取り網とかないの？」</li> <li>・(虫取り網で木を叩きながら) 「木からなにか出るかな？」</li> <li>・「蜘蛛の巣あった！こわそうかな？」</li> <li>・「保育園戻ったらこれ見たいな」</li> </ul> <p>～園に戻り捕まえた虫の観察をする～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(蟬の抜け殻を見て) 「なんで穴が開いているの？」</li> <li>・「これは、顔まで割れてる」</li> <li>・(図鑑を見ながら) 「蟬って不思議だなあ」</li> <li>・(虫眼鏡を使って) 「わ！大きく見えて面白い」</li> <li>・(虫眼鏡を前に後ろにしながら) 「そうゆうことかあ」</li> </ul>	  